

## 第 14 回国際沿岸防災ワークショップセッションプログラム（高潮・高波）

－ ハリケーンカトリーナから 10 年 －

### 開催案内

近年、地球の気候変動に伴う海面上昇や台風の巨大化によって沿岸域における高潮・高波災害のリスクが高まっていますが、本ワークショップでは、ハリケーンカトリーナから 10 年になる今回、災害からの復旧・復興、高潮に関する最近の研究、各国における高潮および海面上昇への対応などについて議論したいと考えております。技術者・研究者だけでなく、行政関係者や学生を含めた沿岸防災に関係する多くの方々に参加されることを期待しています、

### 記

1. 開催日時 : 2015 年 7 月 27 日 (月) 10 時 00 分～17 時 30 分 (受付 : 9 時 30 分～)
2. 開催場所 : ココヨホール (品川駅港南口 (東口) 駅前)
3. 参加費 : 無料
4. 参加方法 : 一般財団法人沿岸技術研究センター ホームページ
5. 主催 : (国研) 港湾空港技術研究所, 国土交通省港湾局, (一財) 沿岸技術研究センター
6. プログラム
  - 10:00-10:10 開会式
  - 10:10-10:50 基調講演 磯部雅彦学長 (高知工科大学)  
Threatening future storm surge disaster and a concept of comprehensive countermeasures
  - 10:50-12:20 セッション 1 災害からの復旧・復興 (司会 : 港空研 平山チームリーダー)
  - 10:50-11:20 講演 1 Mr. David J. Leach(US Army Corps of Engineers)  
The USACE Sandy Program: Response, Recovery, and Regional Resilience
  - 11:20-11:50 講演 2 Dr. Eric C. Cruz (University of the Philippines)  
Simulative Analyses of Historical Storm Surges along Manila Bay: Towards a Rational Mitigation Strategy for Seawater Overtopping of Roxas Boulevard Seawall
  - 11:50-12:20 講演 3 鈴木 高二朗 チームリーダー (港空研)  
Failure mechanism of coastal structures during storm surges
  - 12:20-13:30 <昼食>
  - 13:30-15:00 セッション 2 高潮に関する最近の研究と対策 (司会 : 港空研 下迫特別研究官)
  - 13:30-14:00 講演 4 Dr. Jeffrey A. Melby (US Army Engineer R&D Center)  
Coastal Hazards for Tropical-Storm-Exposed Coastlines
  - 14:00-14:30 講演 5 森 信人 准教授 (京都大学)  
Recent Storm Surge and Extreme Wave Disasters and Influence of Climate Change
  - 14:30-15:00 講演 6 藤木 峻 研究官(港空研)  
Simlation and Field Survey for Storm Surges in Philippines Caused by 2013 Typhoon Haiyan

- 15:00-15:15 <休憩>
- 15:15-16:45 セッション3 各国における沿岸災害対策 (司会：港空研 鈴木チームリーダー)
- 15:15-15:45 講演7 Ms. Roselle Henn (US Army Corps of Engineers)  
North Atlantic Coast Comprehensive Study: Resilient Adaptation to  
Increasing Risk
- 15:45-16:15 講演8 小堺正啓 水防対策担当課長 (東京都)  
Storm surge and tsunami countermeasures of Tokyo Port
- 16:15-16:45 講演9 三村 悟 地球環境部次長 (JICA)  
Disaster Risk Reduction in the Pacific Island Countries
- 16:45-17:25 パネルディスカッション 今後の高潮防災について  
司会：高山知司 (沿岸技術研究センター沿岸防災技術研究所長, 京都大学名誉教授)
- 17:25-17:30 閉会式

7. 発表言語：英語, 日本語; 同時通訳有り